

# ジュニアユース(U16)女子ホッケー日本代表オーストラリア遠征

大会名	HOCKEY WA F-H-E CUP 2011	日付	2011年11月26日 10:00
場所	Perth Hockey Stadium	天候	晴れ
試合	プールマッチ 第1戦	通算結果	2勝1分

Country

RESULT

Country

日本  
JAPAN

Full Time	2	-	0
Half Time	1	-	0

NSW KB  
AUS

Start	No.	Name	Card
39	1	木村 友美	
✓	2	松村 美香	
✓	3	井上 桜	
✓	4	森川 芽栄	
✓	5	安原 南	
✓	6	恩田 岬	
✓	7	中花 愛莉	
	8	細川 裕華	
✓	9	後本 わかな	
✓	10	森 花音	
32	11	安藤 千夏	
✓	12	石原 由美	
✓	13	瀨川 真帆	
✓	14	瀧澤 璃菜	
10	15	村山 美穂	
13	16	藤平 里菜	
27	17	新井 玲菜	
10	18	石野 敦美	
監督	久保 克敏		
UMPIRE			

Start	No.	Name	Card
		(準備中)	
監督			
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	5	瀧澤 璃菜	FG	1-0
JPN	38	中花 愛莉	PC	2-0

Country	Min	Name	Action	Score

今日も立ち上がり5分に得点する作戦で、最初からFWに前線からのプレスを示して試合に望む。立ち上がりは日本ペースで試合が進む。流れにのった日本は5分にFW瀨川がサークルにボールを持ち込み左サイドのFW瀧澤にパスをする。無人のゴールに落ちてプッシュシュートを決め、先制点をあげる。その後、ゴール前にRB松村からのセンターリングが幾度と通り、CF森がダイビングタッチを試みるも追加点を奪えない。前半終了まで選手交代をしながら攻撃の手を緩めない作戦に出たが、追加点を奪えないまま、前半が終了する。

後半に入り、前半同様に得点を取るため前線からのプレスを行ったが、一つのミスからPCを奪われる。このピンチをDF陣が体をはってゴールを守った。MFとFWに疲れが見え始めたので、新井・石野・安藤を投入し日本ペースを維持した。後半16分相手の速攻もGK石原の好セーブでピンチをしのぐ。このピンチをしのいだ日本は後半18分PCを取得。安原から後本へのパスが相手DFにカットされるも、こぼれ球を中花がヒットシュートをゴール左下に決める。このリードを守るべく選手交代を上手に行い18人全員で勝利をつかんだ。決勝に進むための貴重な一勝をものにした。12時からNSW GTの試合に望む。気を引き締めて望みたい。

日本	6	シュート数	5	NSW KB
	2	PC数	2	

記載責任者: 市村 美幸